

平成30年8月29日

備前市議会議長 立川 茂 殿

請願者 備前市猟友会備前分会第2班
備前市香登西 318
津島 誠外3名

紹介議員 橋本逸夫

請 願 書

1 請願の要旨

有害鳥獣駆除活動についての請願

2 請願の趣旨

備前市猟友会備前分会では猟期（毎年11月15日から翌年3月15日までの間）以外の駆除期間は、備前市猟友会の会員55名の一部が駆除班（全4班25人程度）として駆除活動を行っておりますが、日生分会、吉永分会においては、猟友会会員と駆除班の構成が同一となっている等、有害鳥獣駆除活動体制も統一されていない状況にあります。

近年、駆除奨励金増額をいただき相当数の個体を処理してきましたが、いまだに有害鳥獣による農作物被害、イノシシ等が民家付近に出没し市民が身の危険を感じていると相談を受けることがあります。さらに、個体数を減少させ有害鳥獣対策を推進させるためには、駆除班人員を増加させ、多数で駆除活動に当たることが何よりも効果的だと思われれます。また、現在、これら駆除班員の高齢化が進んでおり、将来にわたって駆除技術及び安全の狩猟方法等を継承するためにも人数を増加させる必要があると思われれます。現在は、駆除班と一般会員の免許更新等の待遇に大きな格差が生じていることも駆除活動を大きく促進させる妨げとなっているとも言えると考えます。よって、次の事項に対する特段の対策を講じられるよう請願いたします。

3 請願事項

有害鳥獣対策において、駆除頭数の増加及び狩猟技術の継承のため活動可能な全猟友会会員を駆除活動に参加させる等、市として統一した駆除活動促進に向けた体制づくりに向け備前市として主体的な取組を早急に行っていくこと。